

年間評価計画

佐賀県立有田工業高等学校 定時制

教科・科目	地理歴史科・地理総合
単位数	2単位
学科・学年	セラミック科/デザイン科・4年
使用教科書	東京書籍 地理総合 (地総/701)
副教材等	東京書籍 地理総合 (地総/701) デジタルマイスター
学習の到達目標	①地理に関わる諸事情に関して、世界の生活文化の多様性や、防災、地域や地球的課題への取り組みなどを理解するとともに、地図や地理情報システムなどを用いて、調査や諸資料から地理に関するさまざまな情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につける。 ②地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。

学期	学習項目	月	学習のねらい・目標	重点			記録	備考 指導上の注意事項等	考查範囲
				知	思	主			
前期	(単元の内容)		地軸の傾きや自転・公転による影響を理解する	○					前期 中間 考查
	第1章 地図と地理上システム	4月	地図にはさまざまな種類が存在することを理解する	○	○				
			第1節 私たちが暮らす世界	日本の位置と領域について理解する	○	○	●	単元のまとめテスト	
	第2節 地図や地理情報システム	5月	私たちの生活にさまざまな地図が利用されていることを理解する	○	○	○			
			地形図から読み取れることについて理解する	○					
			主題図にはさまざまな表現方法があることを理解する	○					
	第2章 資料から読み取る現代世界	6月	地理情報システム(GIS)が幅広い分野で使われていることを理解する	○	○	○	●	単元のまとめテスト、学習用PCでのGIS使用	
			交通手段の多様性とその長所・短所について理解する	○					
	第2編 国際理解と国際協力	7月	通信情報技術(ICT)の発達について理解する	○	○	○			
			国境を超える人々の動きを理解する	○	○				
			世界の貿易とさまざまな地域経済圏について理解する	○					
			第1章 人々の生活文化と多様な地理的環境	国家間のさまざまな結びつきとその役割を理解する	○	○	○	●	
第1節 生活文化の多様性と国際理解			地域によって文化が異なる理由を理解する	○	○	○			
	9月	世界の宗教の分布と特徴を理解する	○	○					
		山地における様々な暮らしの工夫について理解する	○						
【課題・提出物等】 問題集、課題プリント、ワークシート、ノート、作品など									
【前期の評価方法】小テスト、考查評価、提出物評価、学習の取り組み状況などによる総合評価									
後期	第2節 生活文化と自然環境①地形	10月	河川が作る平野の小地形について理解する	○					後期 中間 考查
			さまざまな海岸の地形とその利用について理解する	○	○	○	●	単元のまとめテスト	
	第3節 生活文化と自然環境②気候	11月	大気の大循環によって生じる気圧帯について理解する	○					
			熱帯の各気候区における気温・降水量、風などの気候要素の特徴について理解する	○					
	第4節 生活文化と社会環境	12月	乾燥帯の各気候区における気温・降水量、風などの気候要素の特徴について理解する	○					
			温帯の各気候区における気温・降水量、風などの気候要素の特徴について理解する	○					
	第2章 さまざまな地球的課題と国際協力	1月	亜寒帯・寒帯の各気候区における気温・降水量、風などの気候要素の特徴について理解する	○	○	○	●	単元のまとめテスト	
			自然環境の面から、農業の食生活の地域差について理解する	○	○				
	第1節 地球環境問題	1月	工業立地、商業の立地について理解する	○	○				
			環境問題の発生が、人間の活動によって引き起こされていることを理解する	○	○				
	第3節 人口問題	2月	森林の減少や砂漠化の進行について理解する	○					
			資源・エネルギーの生産地と消費地は地理的に離れていることを理解する	○	○	○	●	単元のまとめテスト	
第3編 持続可能な地域づくりと私たち	2月	日本の地形の特徴について理解する	○						
		日本の春夏秋冬それぞれの季節を特徴づける天候・気候の要因を理解する	○						
第1章 自然環境と防災	2月	地震等の自然災害について理解する	○	○	○	●	単元のまとめテスト		
		資源・エネルギーの生産地と消費地は地理的に離れていることを理解する	○	○					
【課題・提出物等】 問題集、課題プリント、ワークシート、ノートなど									
【前期の評価方法】小テスト、考查評価、提出物評価、学習の取り組み状況などによる総合評価									